

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：群馬県 前橋市

◆コンセプト：「全世代活躍 みんなが主役のまちづくり」

「暮らし」、「介護と子育て」、「コミュニティ」、「生きがい創出」及び「医療とエネルギー」をまちづくりの柱として、周辺地域の魅力を高める世代を超えたコミュニティの拠点を目指す。

<特徴>

前橋赤十字病院移転後の跡地(H30.6移転)に居住、福祉、医療、健康増進及び商業等の施設を整備するとともに、企業等、大学及び行政の連携で、多様な利用者や地域等の生きがい創出及び交流促進に繋がる取組を進め、全世代のコミュニティ醸成と関係人口創出を図る。

<まちの運営イメージ>



<施設整備スケジュール>

- ・令和2年度 施設設計 (参考：旧病院建物解体R1～2年度)
- ・令和3年度 施設整備
- ・令和4年度 供用開始 (夜間急病診療所,福祉作業所は令和6年度より供用開始)

- 基礎データ**
- ・人口：329,585人 (R6.4月時点)
 - ・H28.3 県都まえばし創生プラン (地方版総合戦略) 策定
 - ・H28.8 地域再生計画認定、地方創生推進交付金事業採択
 - ・H28.12 前橋版生涯活躍のまち構想策定
 - ・R1.12 前橋市と民間事業者 (公募で選定) で施設整備の事業契約を締結

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 高齢者施設、こども園、障害者施設の整備で、幅広い世代の利便性と相互連携を図る
- 多世代が交流する空間を整備する

【今後の展開】

- 複数の施設運営者の連携組織でエリアの魅力向上に向けた取組等のまちづくり活動を検討(コミュニティスペースや公園での多世代交流手法を検討)

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 大学や企業との連携によりコミュニティスペースで各種セミナーを開催し、生きがいにつながる活動を促す
- 商業施設等にて就労の場を確保する

【今後の展開】

- 前橋市創業センター、ジョブセンターまえばし、まちなかりノベーション物件等の起業、就労に関連した施設や仕組みとの連携を検討

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 健康増進施設を中心に健康づくり関連の取組を実施する
- 夜間急病診療所を整備することで、いざという時に備える

【今後の展開】

- 地域の大学や企業と連携した健康づくりプログラムを検討
- ICTを活用し、地域課題(市内で高齢化率が高い地域)への対応策を研究

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 戸建と集合の住宅整備で、様々なライフスタイルに対応する
- 商業など利便性向上施設の整備で、地域を含む人々の暮らしを支える

【今後の展開】

- 都内等からの移住ニーズを把握し、お試し移住などの仕組みづくりを検討
- 周辺地域の空き家活用について、関係機関等と検討

コミュニティへの人の流れ

- こどもから高齢者まで多様な人が集える場を整備するとともに、施設運営者、利用者及び住民などが、地域とともにイベントを開催するなどして交流のきっかけをつくる
- 前橋市移住コンシェルジュ等との連携で移住の選択肢としてPRする

その他特徴的な取組

- 複数の施設運営者で構成するまちづくり団体を組成し、ソフト事業に取り組むなどエリアマネジメントを検討
- 災害時にも機能維持できるようエネルギーマネジメントを検討